

第830号
 2019.4.2(火)

桜開花間近！ウリトンネのお花見情報

2019年度入学式・始業式のお知らせ

福島朝鮮初中級学校(中級部)入学式が下記の通り行われます。
 同胞の方々もご参加下さい。

日時 4月8日(月) 11時30分～
 場所 学校内食堂

中通	浜通	会津
4月14日(日) 正午	4月15日(月) 午後5時	4月21日(日) 正午
福島朝鮮初中級学校	支部事務所	伊佐須美神社裏の川原
男性 3,000円 女性 2,000円 子供 無料	男性 4,000円 女性 2,000円 子供 無料	男性 4,000円 女性 2,000円 子供・70歳以上の方 無料
花見に先立ち学校の清掃活動を行います。(10:30ごろから)	朝米会談の疑問に答える講演会 その後ホルモン鍋	日朝友好市民会議の方々との合同花見 おにぎりなどは持参して下さい。

結婚おめでとう！

3月31日に以前福島ハッキョで教員をしていた金姫順さんと神奈川県出身・張聖健さんとの結婚式が東京で行われました。新生活は東京都内でおくることになるそうです。
 末永くおしあわせに！

今週の放射線量

(ハッキョ自動測定器)

25日(月)	0.092
26日(火)	0.094
27日(水)	0.089
28日(木)	0.092
29日(金)	0.088
30日(土)	0.087
31日(日)	0.083

《トップダウン外交の実態》

トランプ政権は対朝鮮戦略において一枚岩ではない。米財務省が朝鮮に関する追加制裁を発表した翌日、大統領が「撤回を指示した」とツイート。ホワイトハウスは翌週発表されるはずだった追加制裁が撤回されたと説明したがウソだった。

大統領が撤回したかったのはすでに発表された制裁だった。財務省に制裁決定の裁量は与えたが具体的措置については承認していなかったようだ。ところが突然の「撤回」ツイートに驚いた側近たちが大統領を説得し、事実と違う説明をメディアに流した。そもそも翌週に追加制裁発表など予定されていなかったという。

政権内の不協和音はハノイ首脳会談でも響いたようだ。朝鮮側は米国が国連制裁を部分解除すれば寧辺核施設を永久廃棄すると提案したが、大統領は合意文に「『制裁解除後も朝鮮が核活動を再開すれば制裁は可逆的』という内容を含めるなら合意は可能との柔軟な立場」(朝鮮外務省崔善姬次官)だったという。朝鮮側が「柔軟な立場」と評価するのだから、合意に至らなかった理由は大統領以外の米国側参加者の「強硬な立場」にあるのだろう。

ハノイ合意が生まれなかったことで「トランプ式トップダウン外交の限界が露呈した」との指摘が相次いだ。大統領の意向を側近や官僚組織が忠実に実行しているようには見えない。「新たな朝米関係の樹立」を目指すとした首脳合意に賛同しない輩たちが勝手に動いている。(朝鮮新報 4月3日号「春夏秋冬」より)

3	4	5	6	7	8	9
水	木	金	土	日	月	火
青商会幹事会					入学式	ニヨメン郡山花見山散策